

多目的利用型ティラーシリーズ

BIRDIE

MARRON PICKER

収穫作業をもっと効率的に



BX800 -MP750仕様

品 名		マロンピッカー
型 式		BX800-MP750
全 長 × 全 幅 × 全 高 (mm)		移動時:1,930×1,240×1,035 作業時:2,235×1,240×1,035
総 重 量 (k g)		198
車 速 (k m / h)		前進:①1.2 ②2.06 ③2.98 ④5.13 後進:①1.3 ②2.24
能 率 (反 / 時 間)		①0.9 ②1.6 ③2.3
本 体	車 輪	前輪:樹脂タイヤ 後輪:タイヤ16×7.00-8
	ハ ン ド ル 左 右	ワンタッチ可変式(5段階)
	ハ ン ド ル 上 下	ワンタッチ可変式(4段階)
	走 行 ク ラ ッ チ	ベルトテンション
	走 行 ベ ル ト	VベルトSA-30×1本
	作 業 ベ ル ト	作業:VベルトSB-46(W800)×1本
	作 業 ク ラ ッ チ	ベルトテンション
作 業 部	作 業 幅 (mm)	750
	ブ ラ シ 高 (mm)	0~60(無段階)
エ ン ジ ン	型 式	三菱/GB290LN-453
	出 力 kW (ps)	5.9(8.0)
	油 量 / 燃 料	1.0L/6.0L
	E/G コ ー ド No.	9015-1920
価 格 (税 込 10%)		¥869,000

作業機付替えて草刈りも可能に

H751X 雑草刈機
ハンマーナイフローター

刈 幅
710
mm

¥199,100 (税込10%)
(本体価格 ¥181,000)

POINT

ハンマーナイフで草を細かく粉砕
背の高い草でもラクラク草刈り

- 仕様数値は「参考数値」にて表しております。
- エンジン出力数値はグロス値です。
- カタログ記載内容は、2023年11月現在のものです。
- 掲載内容は、改良の為に予告無く変更する事があります。
- 社外品を使用しての故障・事故などは保障の対象外となります。
- 税込価格は消費税10%の価格になります。

品質国際規格「ISO9001」と環境国際規格「ISO14001」の認証を取得しています。

販売店



- 日常点検・年次点検を行いましょう。
- 使用前には必ず走行ブレーキ、ベルトの点検を実施して、安全を確認して下さい。
 - 故障・事故を未然に防止するために、付属の年次点検表に従い、定期点検を必ず受けて下さい。



- 安全に関するご注意
- 安全な作業を行うために取扱説明書を充分お読み頂き、理解した上で使用して下さい。
 - 安全のために適応勾配以内でのご使用をお願い致します。
 - 作業現場の状況によって石等が飛散する場合があります。このような場所内の異物は予め取り除き、飛散事故防止のため、作業中は周囲に人等を近づけないで下さい。

OREC 株式会社 オーレック

<https://www.orec-jp.com> E-mail:info@orec.co.jp

本 社 〒834-0195 福岡県八女郡広川町日吉548-22 TEL 0943-32-5002代 FAX 0943-32-6551



マロンピッカー
実演動画





BX800 -MP750

馬力 8 ps	収穫幅 750 mm	コンテナ 2個 積載可	最大能率 2 反/h	ハンドル 上下	ハンドル 左右	サイド クラッチ
------------	---------------	-------------------	---------------	------------	------------	-------------

¥869,000 (税込10%)

本体価格¥790,000 [¥440,000 (本機BX800) + ¥350,000 (作業機MP750)]

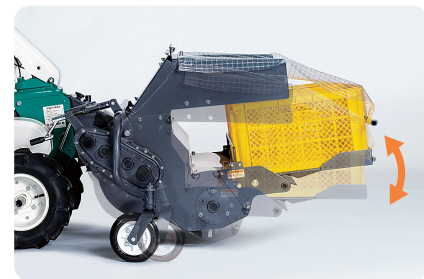


※本機と作業機は別売りです。
※コンテナは別売りです。

POINT：ワンタッチで着脱可能



作業機を付け替えることで
草刈にも使用できます



高さ調節可能

ブラシ高さは無段階で調節可能。圃場にあった最適な高さで収穫率を高めます。



高い収穫率

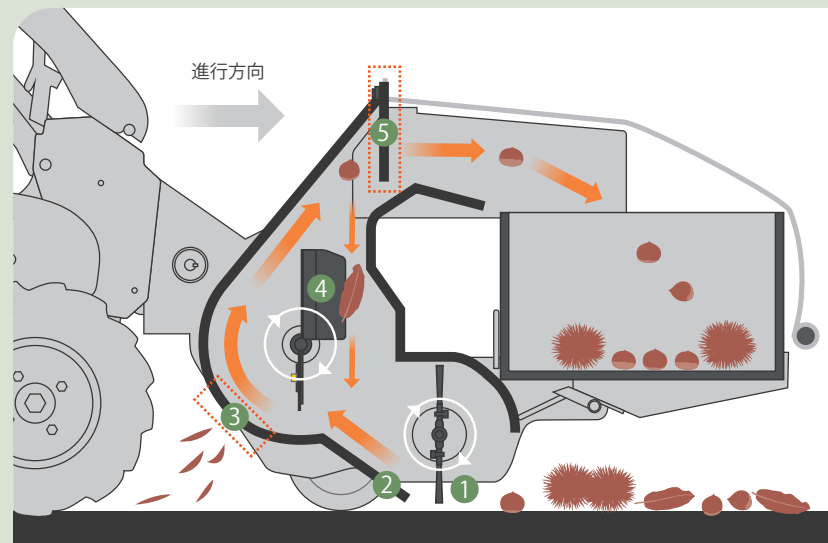
回転ブラシとスクレーパー機構により、穂はもちろん果実単体の収穫率も高めます。



折り畳み可能

移動時には折り畳むことでコンパクトになります。

栗収穫機の仕組み



① ブラシドラム

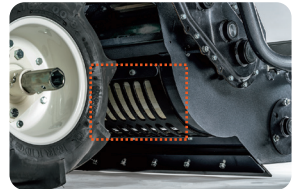
ロータリー内へ栗を
掻き込む

② スクレーパー

栗がロータリー内に
入りやすくする

④ 投射フラッパー

栗を前方へ投射する



③ ロータリー後方スリット
穂・果実と一緒に取り込んだ草
などの小さなゴミをスリットから
排出します。

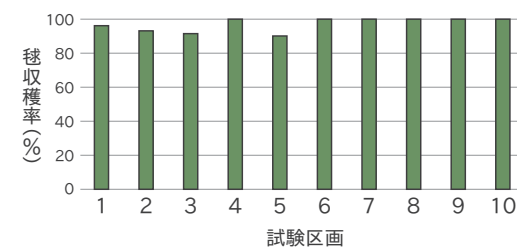


⑤ のれんフラッパー
コンテナへ投射時に、余計なゴミ
をのれんフラッパーで落とします。

茨城県農業総合センター園芸研究所〈実証試験データ〉

※使用した機械：BXC800/M8 (旧モデル) - MP750

「穂」の収穫率 90% 以上



「果実」の収穫率 70% 以上

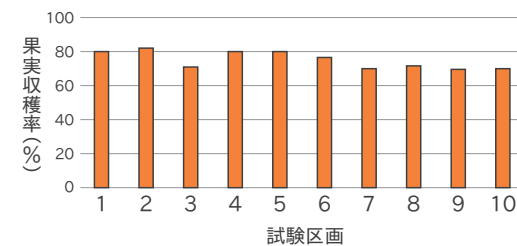


図1：クリ収穫機の穂・果実収穫率

※調査方法
8月上旬草刈り後に実施。株間2～3m×列間4mの並木植えクリほ場に、穂・果実の密度の異なる10区画(1区画10㎡)を設置し、それぞれの収穫率を調査した。

収穫作業時間を 約 3分の1 に短縮

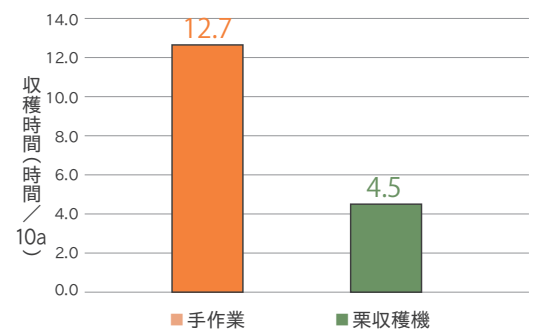


図2：手収穫・機械収穫の収穫時間シミュレーション結果

※シミュレーション条件
ほ場条件：面積10a、株間2～3m×列間4mの並木植え
収穫条件：R3年の収穫実績より落果量を推測し、
日ごとの落果量に応じた手収穫作業時間を算出した。

※数値は収穫始～終期まで9回収穫した合計値。手収穫・機械収穫いずれも穂・果実を拾う時間のみを計測し、カゴの入れ替え時間等は含まない。

手 収 穫：30～50代男性1人がトンクを使用し、
休憩を取らず穂・果実をすべて収穫。
機械収穫：収穫幅0.75m、直進時時速2.88km、旋回は1回10秒として
計算(0.5時間/10a・1回)収穫率は左図と同。